



愛知県議会議員  
鈴木 正

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまには、健やかに初春を迎えられたこととお喜び申し上げます。  
清々しい新春の朝に、新たな時代の息吹を感じながら、皆さまのご健勝とご多幸を心から願うとともに、夢のある活力あふれる幸田町のためにも全力を挙げてまいりたいと決意を新たにいたしましたところであります。昨年も国の内外でさまざまな課題を抱えていましたが、今年こそは明るい希望の持

てる話題が生まれてくることを願っております。  
景気も上向きとなつているとはいえ、我が国を取り巻く状況は、東日本大震災をはじめ各地における自然災害の復旧・復興など厳しい状況が続いております。こうした中、政治に民意が反映され、自信と活力に満ちた元氣な愛知を取り戻し、県民が安心して暮らすことのできる安全で災害に強いまちづくりが求められており、将来に希望

の持てる施策の実現が必要であります。  
幸田町は今年、旧幡豆郡豊坂村との合併から60周年を迎える記念すべき年でもあります。愛知県のほぼ中央に位置し、自然環境に恵まれた幸田町が、誇りの持てるまちとして躍進するよう、私の立場からも自らの役割と責任を果たしてまいります。  
本年が、皆さまにとりまして一層輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



幸田町長  
大須賀 一誠

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまには、輝かしい新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年、町財政が大変厳しい中、行財政改革やまちづくりに取り組み、住民サービスの向上に努めてまいりました。昨年5月には「もれなく、やさしい窓口」を基本コンセプトとした総合窓口サービスが庁舎1階で始まり、訪れたお客さまが必要な手続きを1カ所で行えるようになりました。また、幸田の玄関口である幸田駅前の幸田駅前銀座が6月にグラウンドオープンを迎え、相見駅前も新しく店舗や住宅が増え、ますます活気ついできました。三ヶ根駅周辺では、深溝の本光寺にある島原藩主深溝松平家墓所が国の史跡指定を受ける見込みとなり、文化の香りが色濃くなつてまいりました。地域ごとで将来に向かつての活動も活発で、現在、町内では町づくりや土地利用の研究会が活動しており、地域それぞれに合ったまちづくりの研究がされています。

防災面では、防災行政無線のデジタル化が完了し、昨年5月から「こつたタウンメール」の配信が始まり、今までの防災・犯罪・交通安全情報のほかに気象・地震情報が自動配信され、タイムリーに町民の皆さまに情報提供ができるようになりました。大規模な自然災害における広域的な支援体制としての災害時相互応援協定を昨年は西三河9市1町で結び、災害時の物資の提供、必要な職員への支援、被災者の一時受け入れなどをお互いに協力し合います。また、学区や行政区単位での防災訓練が行われるようになり、地域での防災意識が高まってきており、大変頼もしく感じています。

経済におきましては、町内の企業も少しずつ良い方向に向かいつつありますが、依然として厳しい行財政環境にあります。引き続き地元の産業育成、新たな産業への誘致に一層の取り組みをしてまいります。  
子育て世代の支援としては、昨年10月から1月まで町内の保育園で外国人講師による「英語あそびモデル事業」を実施し、グロー

バルな人材育成に努めています。また、わしだ保育園の増築工事が昨年4月から始まり、増築部分の完成が昨年9月、全体の完成は今年2月末を予定しています。  
今年は、町村合併60周年を迎える節目となる年であり、1年を通して町民の皆さまに参加して楽しんでいただけるよう行事の準備を進めています。小さなお子さんから高齢者まで幅広い町民の皆さまに町村合併60周年を一緒に祝っていただくことを願っています。そして、町政運営の指針となる総合計画の新たな策定時期も重なっており、町村合併60周年で原点に戻りつつ、幸田町の新しいまちの将来像を検討してまいります。  
最後に、町民の皆さまと共に「人と自然を大切にす緑住文化都市」の実現に向けて、今後も努力してまいります。今年が明るく希望の持てる年でありますように、そして、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心から「祈念し、新年のあいさつ」といたします。

新成人たちから、幸田町へのメッセージ

幸田町 × 新成人



新しい年の幕開けです。男女18人の新成人の皆さんにお集まりいただき、大須賀町長・小野教育長にこれからの幸田町に求めることや自分の将来像などを語っていただきました。(新成人と語る会は今回で14回目です。)なお、内容は要約してあります。本文は敬称略。問合せ 企画政策課情報G (内線333)

(平成25年11月1日開催)

私たちの夢、  
幸田町に求めること

聞き手は町長と教育長さん

**町長** 自分の夢・将来の幸田町についてお話をお聞かせください。

**成瀬** 大学では、建築物、住居、デザインについて学んでいます。建築の知識を生かして、将来幸田町の建築物に少しでも貢献していければいいなと思っています。

岡崎市は、小学校から部活動が盛んで中学校も同じ競技をそのまま続ける人が多いです。幸田町の小学校は部活動がないのはどうしてでしょうか？

**教育長** 部活動は、結果が全てではないと思っています。小学生は、部活動で一つの競技に絞るのではなく、いろんな競技をやりながら自分に合った競技を選べばいいと考えます。勝敗を気にせずにスポーツを楽しんでもらいたいです。また、小学校で部活動を頑張るのもいいですが、友達と外でのびのびと遊び、自然を味わうことで、人間的な部分を育てることも必要だと思います。

**杉田** 大学で、応用物理を学んでいます。高校の時に雨の日はバスを利用していたのですが、本数が少なく、最終便が早いのでどこにかからないでしょうか？

**町長** 相見駅ができ、便利になった反面、名鉄バスでの通勤・通学者が減っています。名鉄バスも乗降客がないのに、ただ走らせていても赤字になってしまいます。乗降客の減少をどうにか止めたいと思っていますので、皆さんが乗って成り立っていただくので大いに名鉄バスを活用してください。

**二村** 大学で社会科学を学んでいて、特に地域復興について興味があり、将来は知識を生かし幸田町を内部から支えていきたいと考えています。来年は豊坂村と合併60周年を迎えますが、以前話が出た岡崎市や蒲郡市との合併をせず、額田郡幸田町としてやっていってほしいと思います。

幸田駅前通り(ビューレイ通り)があまり営業していないようですが、僕としては駅前通りを無くさないで欲しいと思っています。

**初鹿** 大学で心理を学んでいて、実習で虐待された児童の保護施設をまわっています。将来的にはそういう施設に携われる資格が取得できるのが幸田町にそういう施設があるといいなと思います。



Matsumoto  
Aika

松元 愛佳さん (大草区)

Kaji  
Tatsuki

鍛治 樹さん (坂崎区)

Hatsushika  
Fumiya

初鹿 史弥さん (坂崎区)

Sugita  
Keisuke

杉田 佳祐さん (大草区)

Naruse  
Takuro

成瀬 拓郎さん (鷹田区)

初鹿 (続き)

突拍子もない話ですが、軽音部に入っていて幸田町で練習できる場所、ライブハウスとかがあるといいなと思います。

町長 町内には、シャッター通りになってしまふような所があります。そういうところをライブハウスとかにリフォームして使うとおもしろいと思います。シャッター通りを活性化させるためにもいいと思います。  
鍛治 デザインの専門学校に通っています。ほかと比較せず幸田町にしかないいいところをみんなで盛り上げていきたいなと思っています。西尾の会社から内定をもらい、4月から社会人となります。

坂崎に派出所がありますが、誰もいないようなのですが機能していますか？

町長 派出所は駐在が1人で、時には奥さんが代役をやるくらいです。派出所にいないのは日中、パトカーで巡回しています。夜中も治安維持のために巡回をしています。

松元 幼児教育を専攻し、来年からは保育士になります。中学校の先生の負担が大きいのと思います。高校は県外だったのですが、授業を教える先生と部活動の先生に分かれていました。中学校では難しいと思います。分けることができると思えばいいと思います。

教育長 先生たちは本当に大変で

特集 新成人と語る会

す。倒れたら生徒や親が困ってしまいます。ですので、授業と部活動の先生が分けられれば一番いいと思います。今は豊田町で企業が部活動を教えてくれるようになっていきますが、ほかの市町はまだ難しいです。  
鈴木悠 将来は保健体育の教員を目指して大学で勉強中です。スポーツを通して高齢者と簡単な遊びをする交流をしました。幸田町にも高齢者と子どもたちが交流できるイベントがあると思います。

町長 高齢者でも障がい者でも一緒になって交流すること、お手伝いすることが喜ばれます。教員になりたということなので、そういうボランティアをやってみて、いろんな経験をして体で感じるのが教員として必要になると思います。

鈴木翔 大学で経営学を学んでいます。子どもとその親世代のイベントが多いので、学生が出店したり、もっと学生の世代が楽しめるイベントがあるとうれしいです。

町長 夏まつりや産業まつりでフリーマーケットをやっています。各区からもお店を出しています。町内のおまつりにたまには参加してみてください。おもしろい何かが発見できるかもしれません。

池田 学校では総合学科なので、ヘルパー、図書館司書、デザイン系、調理とさまざまに学んでいます。筆



Sugawara  
Asuka

菅原 明日華さん (野場区)



Aoyama  
Syouta

青山 昇太さん (岩堀区)



Nimura  
Takuto

二村 拓人さん (幸田区)



Hashimoto  
Atsushi

橋本 敦士さん (岩堀区)



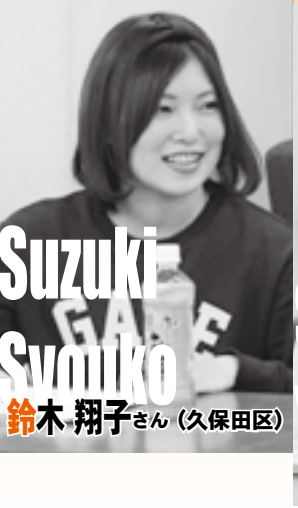
Shintani Takuya  
新谷 拓也さん (芦谷区)



Kaifuku Taiga  
貝吹 大我さん (荻区)



Ikeda Airi  
池田 愛理さん (坂崎区)



Suzuki Svoniko  
鈴木 翔子さん (久保田区)



Suzuki Yuuka  
鈴木 悠加さん (鷺田区)

柿レシピコンテストに毎年出ていて、去年3位になったのですが、今年も参加したいと思いパソコンで見たいのですが、見当たらなかったです。

**町長** 幸田町商工会と道の駅が開催していますがPRが足りないですね。それに、以前の参加者に案内を送るなどを考えるようお願いしていきます。

**貝吹** 大学では工学部で材料の事を勉強しています。大学に入って最初はサークルに入っていました。今はいろんなところを旅行しています。散歩で荻の里へ行きますが、人がいなくてさみしいです。のぼり旗でPRしてみてもいいでしょうか？  
**町長** そのとおりです。まずは、荻の里がある場所を宣伝しないとせっかくいいものがあるても、使ってもらえなくては意味がないです。今後、PR方法を考えていきます。

**新谷** 大学では児童教育を学び、小学校教員を目指しています。町外から幸田町に入ると自然があって落ち着きます。その自然を生かし、自然体験学習(子どもが自然と遊べる場)のイベントを作りたいです。

**町長** 生涯学習課がスポーツや子ども教室や講座などを担当しています。現在もさまざまなイベントを実施していますので、釣りやクラミングなどを取り入れた体験学習の実

施を検討していきたいと思っています。  
**橋本** 法学部で政治学、行政学、法律などを学んでいます。将来は市役所か役場に勤めたいと思っています。通学で幸田駅前を自転車で走りますが、毎朝、自転車が駅前の信号にかたまっていて危ないので直せないでしょうか？

**町長** 駅前には、区画整理をやっていきます。大津屋が取り壊されましたので、間もなく整備されると思います。数年後には荻の信号まできれいな道路になりますので、もう少し待ってください。

**青山** 社会学と教職を勉強しています。将来的には行政と教育関係に関する仕事に就きたいと思っています。長期休暇に児童クラブで働いています。そこでの子どもたちの外遊びの時の表情がとても良いので、子どもが自然と触れ合い遊べる環境、大人が心配せずに子どもを送り出せるような環境を作りたいです。

**町長** 子どもの安全な遊び場ということで、広田川の堤防をエコロードにしたいと考えていますが、実現していません。今後も、自然を守りながら幸田町の町づくりをしていきたいと思っています。

**菅原** 農業関係の会社に内定をいただき、来年から社会人になります。また、筆柿が知られていないので有名にならないかなと思いました。



Kondou Akane  
近藤 あかねさん (六栗区)



Watanabe Yoshiaki  
渡邊 成顕さん (海谷区)



Sakakibara Svouta  
榎原 章太さん (市場区)



Kobayashi Kasumi  
小林 香寿実さん (芦谷区)



左上【不動ヶ池親水公園】(荻の里)とぼね運動場のすぐ上にあります。

左下【深溝運動公園】本光寺から北東側に行くとあります。

右下【つばきの小径】深溝運動場入口の道を挟んだ反対側に入口があり、ぐるっと歩いて入口まで戻って来れます。



**町長** 筆柿は一番初めに甘柿が出荷され、東京の市場ではいい値がつかますが、知名度があまりないのが現状です。筆柿は幸田町にしかないのもっとPRしていきたいと考えています。

**小林** 町内の会社に勤めています。幸田町には「しだれ桜まつり」がありますが、若い世代は岡崎公園までお花見に行っています。若い人たちでも足が運びやすいようにして欲しいです。



**町長** 「しだれ桜まつり」は毎年10万人の人出です。しだれ桜だけじゃなくいろいろな桜が植わっていますので、見に行ってください。団子、焼きそば、抹茶なども提供されています。

**榊原** 情報系の大学に通い、今、ブログラミングをしています。相見駅や幸田駅に比べ、三ヶ根駅周辺はあまり何もない印象があります。もう少し発展できるようなことがあればいいなと思っています。

**町長** 三ヶ根は文化を意識したまちづくりを考えていて、相見駅、幸田駅とは違うのんびり生活できる町を目指しています。

**渡邊** 大学では幼児教育学科を専攻し、今は「仲間」「空間」「時間」の「3間」について学んでいます。違う学校や保育園の子と触れ合う機会がないので仲間関係を築けなくなっています。自然に囲まれた遊び場があるといいと思います。

**町長** 保育園は各園でユニークな遊びをやっています。また、荻の里や坂崎の彦左公園、深溝運動公園の「つばきの小径」など、大人と子どもと一緒に自然と触れ合える場所はたくさんあります。

**近藤** 今は短期大学に通っていますが、銀行への就職が決まっています。六栗に住んでいます。駅から自転車で帰ってくる時暗く感じるので灯りが欲しいです。



## 特集 新成人と語る会

**町長** 毎年、防犯灯の数は増やしていますが、追いついていないので、皆さん自身も気を付けていただけないです。今、局所に安心・安全のために防犯カメラを設置しています。

**町長** 皆さん、いろいろと考えていただき感謝しています。皆さんが「幸田町が好きだ」ということが分かりました。幸田町を盛り上げていきたいという思いが聞けたのでうれしいです。今回いただいたご意見をまちづくりに生かしていきます。これからも若い皆さんからの声をお寄せください。また、幸田町を一周まわっているいろいろな発見をしてください。本日はありがとうございました。

### 第66回

## 幸田町成人式

- ★と き 平成26年1月13日(祝)
- ★受付 午前9時30分
- ★開 式 午前10時
- ★と ころ 町民会館さくらホール

### 新成人データ (H25.12.1 現在)

男性 185人 女性 189人  
合計 374人



▲昨年の成人式の様子

# 幸田町代表選手、チームワークでたすき繋いだ

愛知万博駅伝

町村の部  
第5位

# 幸田新聞

※このページは広報紙の一部です。(上記の日付は駅伝大会の開催日)



12月7日に長久手市の愛・地球博記念公園で開催された「愛知万博メモリアル・第8回愛知県市町村対抗駅伝大会」において、幸田町が第5位という成績を収めました。前回大会では、過去最高順位の第2位となりましたが、今年は県内の町村が打倒東浦町(今大会で4連覇達成)・幸田町と銘打ち、接戦と

【幸田町代表選手の紹介】

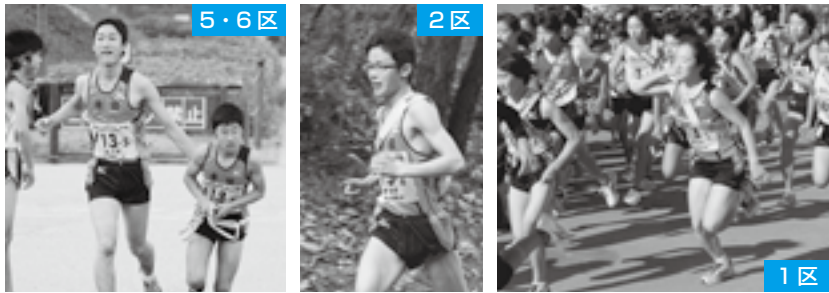
\*敬称略、町長・教育長を除く

- 上段左から 平岩篤弥、渡邊康介、金澤雄紀、村越好晴、稲吉悠多、澤田桃香、安村真緒、手嶋力也、江尻郁也
- 下段左から 岡出紀久、小松佳純、大竹可純、平野史也、湯野澤太陽、荻野紗綾、田畑琳香、監督・羽根潤信、コーチ・鴨下克巳
- 撮影時不在 平田誠、中嶋友里彩(2人はページ下段写真で紹介)

## 県内から54の市町村が参加

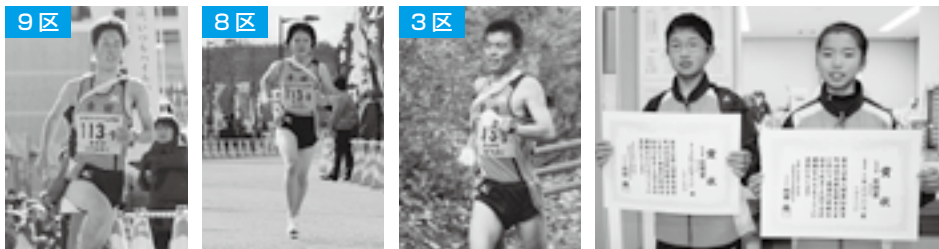
なりました。幸田町は持ち前のチームワークを発揮し、入賞を果たしました。

昨年9月21日に町の代表選手を決める選手選考会が幸田中央公園で開催され、選ばれた選手たちは、大会当日



まで厳しいトレーニングを重ねてきました。当日、選手たちはそれぞれの思いを胸に、全長29.4kmのコースを全力疾走し、1本のたすきをゴールまで繋ぎました。順位こそ昨年より下がったという見事な成績に加え、3区の平田誠さんが区間賞第2位(区間賞はすべて町村の部)、4区の荻野紗綾さんが区間賞第3位、6区の湯野澤太陽くんが区間賞第1位、8区の中嶋友里彩さんが区間賞第3位、9区の平岩篤弥さんが区間賞第1位という見事な走りを見せてくれました。

## 家族・コーチ・チームの思いを胸に力走!



▲平岩篤弥さん 4.9kmを14分43秒 ▲中嶋友里彩さん 4.0kmを14分13秒 ▲平田誠さん 4.0kmを12分9秒 ▲荻野紗綾さん 1.1kmを3分59秒(右) 湯野澤太陽くん 1.1kmを3分39秒(左)

町村の部 順位	市の部 順位
1 東浦町	1 豊橋市
2 武豊町	2 名古屋市
3 阿久比町	3 田原市
4 東郷町	4 岡崎市
<b>5 幸田町</b>	5 豊田市
6 美浜町	6 豊川市

問合せ 生涯学習課スポーツG (内線191)